

# 令和2年度事業報告書

- ・事業報告
- ・事業報告の附属明細書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

一般社団法人 年金総合研究所

東京都千代田区霞が関三丁目2番5号

# 目 次

I 事業の概要	1
1. 事業に関する事項	1
2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項	1
3. 年金制度・年金運用等に関連するシンポジウム等の開催に関する事項	1
4. 年金制度・年金運用についての情報提供活動に関する事項	4
5. 会員制度の運営に関する事項	4
II 業務の概要	5
1. 社員に関する事項	5
2. 役員等に関する事項	5
3. 附属明細書	6

# I 事業の概要

## 1. 事業に関する事項

今年度は5月29日に「年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律」が成立し、同年6月5日に公布された。この法律は多様化する雇用形態の中で、長期化する高齢期の経済基盤の充実を図るためのもので、短時間労働者に対する被用者保険の適用拡大、在職中の年金受給の在り方の見直し、受給開始期間の選択肢の拡大等が成立した。

今年度はまた「新型コロナウイルス」の感染が拡大し、国民に活動の自粛が求められる中での研究活動となった。まず、研究会活動としては厚生労働省より「令和2年度厚生労働科学研究費補助金研究」を受託し、「イギリス・カナダの私的年金における確定給付型及び確定拠出型共通の限度額の設定・管理方法等についての調査・研究」を行った。研究会活動は「新型コロナウイルス」感染予防の観点から、リモート会議等で実施した。シンポジウムは30～40年の未来を念頭に置いて「将来の年金制度を考える」というテーマで実施した。これも感染予防の観点からオンラインで実施した。メディアとの勉強会も広い会場でディスタンスをとって開催するなど、感染予防を意識した活動となった1年であった。

## 2. 年金制度・年金運用に関連する情報の調査、研究活動に関する事項

### 2.1 研究会活動

#### (1) 「令和2年度厚生労働科学研究費補助金研究」

「イギリス・カナダの私的年金における確定給付型及び確定拠出型共通の限度額の設定・管理方法等についての調査・研究」の実施

#### (2) 超長寿社会及び雇用形態多様化社会に向けた年金制度再構築

サブテーマ1. 超長寿社会に向けた年金制度再構築

シンポジウムを開催

サブテーマ2. 多様な雇用形態に対応する年金制度

研究報告書を作成

#### (3) 回顧録作成「平成時代の年金制度」

## 3. 年金制度・年金運用に関連するシンポジウム等の開催に関する事項

### 3.1 シンポジウム（敬称略）

#### (1) 第19回 シンポジウム

令和2年11月30日～同年12月6日まで「年金の日」にちなみ、オンラインにて『将来の年金制度を考える』と題したシンポジウムを開催した。

- 「年金の日」にあたってのご挨拶  
厚生労働省年金局 年金局長 高橋 俊之

- 講演  
「将来の年金制度を考える」  
東京大学名誉教授・年金総合研究所評議員 宮島 洋

### 3.2 その他

#### (1) 二水会

各界有識者を招きメディア関係者向け勉強会を2回開催した。

開催日	題目	講師（敬称略）	
第74回 令和2年7月8日	『2020（令和2年）年金制度改正の経緯と今後の展望』	厚生労働省 年金局長	高橋 俊之
第75回 令和2年11月11日	『年金積立金運用の現状と課題』	厚生労働省年金局資金運用課長	石川 賢司

## 4. 年金制度・年金運用等についての情報提供活動に関する事項

### 4.1 情報サイト「年金ペディア」の運営

- 令和3年3月31日現在のアクセス数  
アクセス人数 : 332,803名  
のべアクセス回数 : 370,822回
- 3月にトピックスのアップデートを行った。

### 4.2 シンポジウム講演録の作成／配布

下記のシンポジウム講演録を作成し、講師、後援団体、会員、評議員、主だった研究員に配布した。

- 第19回シンポジウム講演録  
『将来の年金制度を考える』

## 5. 会員制度の運営に関する事項

各界有識者を招いてのシンポジウム等のイベントの案内、シンポジウムの講演録、関連書籍の提供及び年金を中心とする社会保障関係全般の情報を共有。

（令和3年3月31日現在会員数 : ○○名）

## Ⅱ 業務の概要

### 1. 社員に関する事項

(令和3年3月31日現在)

区 分	社員数	備 考
社員	3	設立時より増減無し

○社員総会の開催 (1回)

第13回：令和2年6月24日(水)に開催

### 2. 役員等に関する事項

#### (1) 理事・監事

(令和2年3月31日現在)

役 職	氏 名	分 属
理 事 長	坪野 剛司	日本年金数理人会 顧問・評議員
副理事長	横山 竜也	株式会社CAC クロア東日本創薬情報部参与
専務理事	近藤 師昭	日本年金数理人会 相談役・評議員
理 事	上松 幹雅	株式会社CACHoldings 経営管理部法務コンプライアンス担当部長
理 事	岡本 隆	年金総合研究所事務局長
監 事	堀内 徹	株式会社CAC Holdings 経営管理部長

理事 5名 監事 1名

○理事会の開催 (13回)

第109回 令和2年4月8日(水)

第110回 令和2年5月27日(水)

第111回 令和2年6月24日(水)

第112回 令和2年6月24日(水)

第113回 令和2年7月8日(水)

第114回 令和2年8月12日(水)

第115回 令和2年9月9日(水)

第116回 令和2年10月14日(水)

第117回 令和2年11月18日(水)

第118回 令和2年12月9日(水)

第119回 令和3年1月20日(水)

第120回 令和3年2月10日(水)

第121回 令和3年3月10日(水)

に開催

(2) 評議員 (50 音順)

(令和 2 年 3 月 31 日現在)

氏 名	現 職
猪熊 律子	読売新聞社 編集局 編集委員
逢見 直人	日本労働組合総連合会 (連合) 会長代行
沖田 俊幸	元ライフネット生命保険株式会社 保険計理人
梶本 章	一般社団法人 医療介護福祉政策研究フォーラム 理事
加藤 丈夫	独立行政法人国立公文書館 館長
加藤 肇	株式会社 C A C クロア 代表取締役社長
京極 高宣	社会福祉法人浴風会 理事長
酒井 英幸	全国生活協同組合連合会 理事長
佐野 邦明	公益財団法人年金シニアプラン総合研究機構 監事
椎野登貴子	社会保険労務士法人レガリート
田川 勝久	元企業年金連絡協議会 理事長
宮島 洋	東京大学 名誉教授
山田 正次	前 Northern Trust エグゼクティブ・アドバイザー
吉原 健二	日本医療経営実践協会代表理事
渡辺 俊介	国際医療福祉大学大学院 教授

評議員 15 名

○評議員会の開催 (3 回)

第 27 回 : 令和 2 年 10 月 28 日 (木)

第 24 回 : 令和 3 年 2 月 19 日 (月)

(第 26 回は「新型コロナウイルス」感染拡大のため中止)  
に開催。

3. 付属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。